

中学校の沖縄県内の市町村立小学校の歯科検診で虫歯が10本以上あるなど状態とされた児童・生徒がいる。このうち57校がいな上りは52%であることは、沖縄タイマーが各校の養護教諭に実施したアンケートによると、そのうち35校が貧困半数以上かつた。

〔共同〕2015年度の虫歯による「口腔崩壊」子どもの貧困：沖縄影響35校

虫歯10本以上の子、半数超の57校の影響を指摘。虫歯が悪化し食べ物が飲み込めない、虫歯が入って炎症を起こすなど、身体の健やかな発達に影響が出かねない深刻な事例も報告された。アンケートは県内41校に送付。110校から回答を得た。15年に大阪府内の中学校を対象にしたアンケートでは、虫歯治療は無料で保護者が受診する意見があつた。

自由回答では「小1で一ヶ月が飲み込めない」ということ。



口腔崩壊状態にある8歳男児の口内

「口腔崩壊」：子どもの貧困

虫歯10本以上の子、半数超の57校

虫歯を迎えると、秋の行楽シーズンに増えます。食用キノコに毒キノコに混じて食べてしまふと、下痢や腹痛などの症状が現れます。

山菜採りが盛んになる秋

を呼び掛けている。

厚生労働省によると、

毒キノコの被害は例年、

多くの人が

食べるには、できるだ

け控えてほしい」と注意

を促す。

専門家によると、

毒キノコの生

育が盛んという。

山や公園で採つ

て人間につきやすくなるので、つい採つて食べたくなるかもしない分

が有毒かどうかを見分

べたくなるかもしない分

<p

